

2022 年 1 月 13 日
プレミアグループ株式会社

【プレミアグループが取り組むファイナンス事業の DX 推進】 AI 搭載型の架電システム（プレディクティブコール）を導入

オートモビリティ企業であるプレミアグループ株式会社（本社：東京都港区、代表取締役社長：柴田洋一、以下「当社」）の 100%子会社であるプレミア株式会社（本社：東京都港区、代表取締役社長：柴田洋一、以下「プレミア」）は、クレジット債権回収力の強化を図るため、AI 搭載型の架電システム（以下「プレディクティブコール」）を導入しましたことをお知らせいたします。

プレディクティブコールとは、システムに登録されている架電リストに対し、オペレーターに代わって自動で架電を行い、応答したコールのみをスタンバイしているオペレーターへ転送する機能です。お客様が通話中や不在などで通話ができない状態を排除し、オペレーターとお客様を確実につなぐことで、効率的な電話対応を実現することが可能となります。

中期ビジョンの達成に向けた DX 推進施策の一つとして、プレミアの債権回収部門に優れた AI 機能を搭載したプレディクティブコールを導入することで、コールセンターの品質向上及びクレジット債権回収の更なる効率化を図ってまいります。

▼AI 機能搭載のメリット

①通話内容の自動文字起こし	②音声の自動解析	③通話内容の定量評価
情報共有工数が大幅に削減 工数削減でお客様への 架電時間の増加、架電数の増加	通話内容のキーワード解析 効果的な架電方法の解析	電話の会話速度、 会話が重なる確率などを定量評価 担当者の改善ポイントの可視化

当社グループはオートモビリティ企業グループとして、最高のファイナンスとサービスをお客様に提供すべく、今後も事業拡大を図り、更なる成長を目指してまいります。

——会社情報——

【プレミアグループについて】

プレミアグループは、「オートモビリティ企業グループ」です。

私たちは、仕入れ、購入、利用、整備、買取りをはじめとする「クルマ」に関する様々な行程において、個人のお客様や自動車販売店・自動車整備工場の皆様に先進的なソリューションを提供してまいります。

2018 年 12 月に東証一部に上場し、現在では、国内・海外合わせた 15 社以上のグループ体制で、ASEAN 諸国を中心とした海外でも事業を展開しています。

〈会社概要〉

社 名：プレミア株式会社

代 表 者：代表取締役社長 柴田洋一

所 在 地：東京都港区虎ノ門 2-10-4 オークラプレステージタワー19 階

設 立：2007 年 7 月

資 本 金：1,515 百万円（単体/2021 年 3 月末現在）

事業内容：ファイナンス事業を運営する企業グループの統括、オートクレジットを中心としたファイナンス事業及び各種サービスの提供

U R L：<https://www.premium-group.co.jp/companyinfo/pfs/>

社 名：プレミアグループ株式会社（持株会社）

上場市場：東京証券取引所市場第一部（証券コード：7199）

代 表 者：代表取締役社長 柴田洋一

所 在 地：東京都港区虎ノ門 2-10-4 オークラプレステージタワー19 階

設 立：2015 年 5 月（グループ創業は 2007 年 7 月）

資 本 金：1,662 百万円（単体/2021 年 9 月末現在）

事業内容：株式等の保有を通じた企業グループの統括・運営等

U R L：<https://www.premium-group.co.jp/>

〈本件に関するお問い合わせ先〉

プレミアグループ株式会社

コーポレート本部 広報・IR 部

Mail：ml-koho-ir@premium-group.co.jp